

館報

庄内



庄内地区	
平成27年1月1日現在人口	
世帯数	6,698戸
男	7,439人
女	7,450人
合計	14,889人
発行 庄内地区公民館 (ゆめひろば庄内)	
電話 24-1811	
FAX 24-1812	

住み慣れた地域で暮らす支援！

庄内地区福祉ひろば事業推進協議会 会長 武居 敏男

庄内地区福祉ひろばは、市民の健康づくり、生き甲斐づくりを住民主体で進めるよう、活動をおこなっております。推進する事業としては、

- 一、ふれあい健康教室
- 二、ひろば（介護）の集い
- 三、福祉ひろばまつり
- 四、市民歩こう運動
- 五、子育て支援活動
- 六、二世交代交流事業
- 七、ボランティア活動の支援
- 八、福祉相談

また、民生児童委員及び健康づくり推進員他の支援をうけ、介護予防や認知症等々の知識を習得する講習会を開催しており、支え合いの地域づくりの目的達成のため事業を展開しています。

これらの活動を支える上での課題とすれば、参加者の多くは女性ばかりなので、男性陣や若人がもつと沢山参加し



てもらいたいものです。

ひろばは公民館と同様にサークル・クラブ等の活動に利用されています。このほど、施設整備計画で待望のトイレを新設しました。これまでより一層便利で使いやすい福祉ひろばになったと思います。

最後に、福祉ひろばは来年度から常勤コーディネーターを置き運営のさらなる迅速化

を図るとともに、地域づくりセンター業務も担います。これまで以上に地域活動の拠点の一つとして大いに盛り上げて頂きたいと思っています。

庄内地区体育協会

理事長 長澤 英明

庄内地区体育協会は、地域のスポーツ振興と健康の増進を目的に活動しています。

現在は、市民体育大会でも野球、卓球、ソフトバレーで上位入賞するなど活躍しています。また、地区住民を対象としたボーリング大会も大勢の参加者があり盛り上がっています。

近年は、「ワンバウンドふらばーのバレーボール」などニユースポーツの普及にも力を入れていきます。

やまびこ子どもまつりや健康づくりウォーキング、ドリム庄内への参加など地域の人達との触れあいも増えてきました。

松本山雅がJ1に昇格してサッカー人口が増えてきたり、今はいろいろなスポーツ

に身近に親しめる環境ができています。

長野県教育委員会の発表では、小学生、中学生の運動能力が年々低下してきているとの報告があります。

小学生から高齢者まで、みんなで楽しめるようなニユースポーツの指導・普及を進めること、また野球や卓球、ソフトバレーボールなどの種目の競技人口を増やしたり、若い世代にも広げていくことも地区体協の使命だと思います。

健康寿命延伸都市松本の趣旨にも沿った健康づくりの一環としてもスポーツを広めていきたいと考えています。



私は今年初めて館報編集委員をやらせて頂いています。

町会で副公民館長になり、そのまま必然的に編集委員になりました。

初回の会議に出席してビックリ!!なんと委員はたったの四人。しかも男性ばかり。庄内地区公民館長さん、主事さんを含め六人での会議でした。私以外の皆さんは、経験者や地区の役員を何度もやってこられた方々のようで、地区の事や他の役員さんの事もよく知っておられ、顔なじみのベテランの方ばかりでした。

会議では、一回目の館報の原稿の読み合わせチェックをし、それに対して意見を述べ検討して完成されました。私は何も言えず聞いているだけでした。

私は今迄庄内地区の行事に参加した事もなく、公民館の活動さえも知らなかったのですが、その後も会議に出席してもあまりお役に立てない名ばかりの編集委員です。それでも皆さん時折声をかけて下さり、何とか仲間に入っている感じがします。これからはもっと地区の事に関心を持っていこうと思います。

(平林)

あなたの団体、資金足りていますか？

地域には、様々な活動をしている団体があります。

その活動の目的はそれぞれ異なると思いますが、大きなイベントをしてみたいとか、地域づくりの中で活動資金が足りないなど、資金の問題でなかなか思うような活動ができなかなどと困っている団体もあるのではないのでしょうか。

今回はそうした活動に対して有効に活用できる助成制度を紹介したいと思います。

一、地域発元気づくり支援金

長野県が地域づくりを実践している団体等に対して支援をするもの。

・対象団体 公共的団体等
・対象事業 自らの知恵と工夫により自主的・自発的に取り組む地域の元気を生み出す



モデル的で発展性のある事業。

凡例 伝統文化の保存・伝承事業、外国籍市民との交流、食育シンポジウム、防災対策や防災意識の向上に資する事業、住民支え合い災害マップの作成、ホタルの飛び交う自然環境の再生など

・補助率 ソフト事業4分の3以内、ハード事業3分の2以内 補助額の下限30万円。

二、コミュニティ助成事業

(自治総合センターは、宝くじの社会的貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力ある地域づくり等に対して助成を行っています。

採択例 庄内地区防災・防犯協会で「庄内地区防災倉庫」を設置し、「インバータ発電機」を購入しました。

ほかにもいくつかの助成制度がありますので、地域活動をされている団体の皆さんはぜひ検討されてみてはいかがでしょうか。

詳しくは庄内地区地域づくりセンターにお問い合わせください。

ドリーム庄内秋のつどい

アンケート結果から

昨年10月26日に開催しました「ドリーム庄内・秋のつどい」につきまして、実行委員の皆さんにアンケート調査を行いました。その結果について集約したものを掲載します。

今回は「防災体験」をテーマに実施しましたが、その結果は、

・防災体験としては良かった。
・体験してみても避難所の問題点が見えてきた。
・周知が徹底していなかった。
・子供や若い世代の参加が少なかった。
など、たくさんのご意見をいただきました。

また、次回に向けての要望としては、

・地域が一体となって企画運営できるように若い人を入れていく必要がある。
・中学生を参加させてほしい。
・文化祭は必要ではないか。
・防災体験はずっと続けた方がいいのではないか。
・じっくり地域に根付いたものにしてほしい。
・多くの地域の方が参加できるようになものにしてほしい。
等々、貴重なご提言もいただきました。

元日恒例

南新町二丁目
マラソン大会

今年は雪が降る中40名が参加しました。

衆議院選挙小選挙区
庄内地区 町会別投票率
平成26年12月14日執行

長野県投票率 55.48%
松本市投票率 52.71%
庄内地区投票率 49.44%
(市内35地区中33番目)

町会名	投票率	町会名	投票率
出川町第1	47.59%	筑摩東	49.43%
逢初町	56.38%	豊田町	47.73%
出川町	51.37%	中林	53.21%
神田	53.30%	並柳	49.20%
三才	47.00%	並柳団地	35.35%
庄内町	47.57%	南新町1丁目	51.85%
新家町	54.47%	南新町2丁目	47.66%
筑摩	49.87%	庄内地区	49.44%

衆議院選挙比例代表
庄内地区 町会別投票率
平成26年12月14日執行

長野県投票率 55.47%
松本市投票率 52.70%
庄内地区投票率 49.43%
(市内35地区中33番目)

町会名	投票率	町会名	投票率
出川町第1	47.59%	筑摩東	49.43%
逢初町	56.17%	豊田町	47.73%
出川町	51.37%	中林	53.21%
神田	53.30%	並柳	49.20%
三才	47.00%	並柳団地	35.35%
庄内町	47.57%	南新町1丁目	51.85%
新家町	54.47%	南新町2丁目	47.66%
筑摩	49.87%	庄内地区	49.43%

またもワースト3位！
次回の選挙は4月
投票に行きましょう！